

# 高度な技術を要した国道352号「銀竜橋」



様式2

～PC3径間連続ラーメン箱桁橋・壁式橋脚(鋼管コンクリート複合断面構造:ML工法)～

福島県南会津事務所道路課  
役職 主査 氏名 熊谷 高

施工場所:南会津郡南会津町

## 1. はじめに

国道352号は、新潟県柏崎市から栃木県河内郡上三川町にあたる延長約328kmの幹線道路です。このうち、中山峠は幅員が狭く、また急勾配が連続し冬期路面凍結によりスリップ事故が多発している区間です。このため、幅員狭小区間を解消し、融雪設備を施工することにより、平成18年に合併した南会津町の旧町村間の中心部を連結し、公共施設等の共同利用を促進させ、速やかな一体化に資する道路整備を行うものです。また、南会津地域を代表する尾瀬国立公園等観光地へのアクセス道路でもあり、本事業により広域的な交流・連携を促進することを目的とする。



## 2. 経緯など

中山峠工区は、平成19年度から事業を開始し、銀竜橋・金龍橋・(仮称)龍神橋・中山トンネルの整備事業に取り組み、平成34年度の完成の予定です。

銀竜橋は、平成23年度から施工を開始し、平成28年度に供用開始を行いました。



### 3. 上部工・下部工について

#### ◇上部工

- ①形式: PC3径間連続ラーメン箱桁橋
- ②橋長: 160.000m(道路中心線上)
- ②有効幅員: 9.000m(全幅員: 10.200m)
- ③縦断勾配: 3.000%(横断勾配: 片勾配6.000%)
- ④架設工法: 片餅架設工法

#### ◇下部工(橋脚)

- ①形式:  
(躯体) 壁式橋脚(鋼管コンクリート複合断面構造)  
(基礎) 大口径深礎杭( $\phi 9.0\text{m}$ 、 $L=13.5\text{m}\cdot 12.0\text{m}$ )

### 4. 創意工夫など

#### ◇平面線形 $R=83\text{m}$ の影響

張り出し施工中、橋軸図心が内側横方向にずれていくため水平力が発生し、橋脚に傾きが生じる。施工中は、傾きの計算値と実測値の比較を随時行いたわみ管理を行った。

### 5. おわりに

- ◇銀竜橋は、「ふくしまの橋カード」の対象橋梁です。
- ◇中山峠工区では、平成34年度末完成を目標に、(仮称)龍神橋の整備を進めていきます。

